

## 第1号議案

平成30年度「あさひヶ丘拠点」事業報告  
及び決算報告について

# 平成30年度 社会福祉法人 ひまわり会 本部事業報告

平成31年 3月31日 現在

## 法人の運営事業

障害者支援センター あさひヶ丘 事業種別：就労継続支援B型  
職員・・・10名 利用者・・・定員30名 現員38名

就労継続支援A型事業所 やまびこ 事業種別：就労継続支援A型  
職員・・・4名 利用者・・・定員20名 現員12名

## 理事会及び評議員会の開催

開催期日	内容
平成30年 6月 2日(土)理事会	平成29年度 社会福祉法人ひまわり会 事業報告等
平成30年 6月20日(水)理事会	やまびこ運営規程の変更について
平成30年 6月23日(土)評議員会	平成29年度 社会福祉法人ひまわり会 事業報告等
平成31年 3月21日(木)理事会	平成31年度 社会福祉法人ひまわり会 事業計画等

## 評議員選任・解任委員会の開催

開催期日	内容
平成31年 4月18日(木)評議員選任・解任委員会	新評議員の選任(丸尾孜評議員 辞任の為)

## 第三者委員会

開催期日	内容
平成31年 4月18日(木)第三者委員報告会	平成30年度の苦情対応の報告等

## 平成30年度 役員及び第三者委員対象研修等

期日	場所	内容	参加者
平成30年 6月	熊本県庁	指導監査説明会	堀川施設長
平成30年 7月	やつしろ ハーモニーホール	平成30年度 「人権同和問題に関する事業主等研修会」	堀川施設長
平成30年11月	植木町文化センター	平成30年度 福祉サービス苦情解決研修会	堀川施設長
平成31年 1月	KKRホテル熊本	平成30年度 福祉サービス苦情解決第三者 委員研修会	山崎事務長、岩本委員
平成31年 3月	県庁地下大会議室	指定障害者福祉サービス事業者等集団指導	堀川施設長

# 平成30年度利用者支援関係事業報告

## 【年間行事関係】

月	事業名	期日	事業の内容及び備考
4	花見	3/30日(金)	利用者27名、保護者7名の参加。午前中に保護者会総会後、正午より実施。
5	誕生会(4、5月)	31日(金)	施設内で誕生会を実施。室内でのゲームを中心に楽しんだ。
6	自立生活体験実習(調理実習)	14日(木)	多目的支援棟にて実施。鶏の照り焼き、酢の物、卵スープを作った。
7	宿泊訓練	12日(木)～	利用者2～3名ずつの参加。夕食作り、入浴、朝食作り、清掃を各自行ってもらった。
	誕生会(6、7月)	27日(金)	施設内で実施。誕生者の紹介後、「水てっぽう」作りを行い楽しんだ。
8	ひまわりフェスタ(夕涼み会)	25日(土)	午後より作業室にて実施。余興、抽選会等で利用者31名、保護者12名、役員4名の参加。
9	防災訓練	11日(水)	変電設備からの火災を想定し消火、避難、通報の訓練を行った。
	誕生会(8、9月)	28日(金)	誕生者の紹介後、矢岳駅でのSL見学、散策を行い楽しんだ。
	スポーツレクリエーション2018	22日(土)	ボーリング大会を実施。利用者26名、保護者6名、来賓9名、中学生9名の参加があった。
10	すまいるフェスタ2019	19日(金)	八代市総合体育館で実施。利用者28名、保護者10名の参加があった。
11	一泊旅行	8日(金)～	大分(湯布院、別府)方面への一泊旅行。利用者19名、保護者7名、職員5名の参加。
	誕生会(10、11月)	30日(木)	各団体より70名程の参加により、和綿の収穫、綿くりの体験後、交流を図った。
12	クリスマス会	21日(金)	作業室にてカップケーキ作りを行い、会食は保護者も一緒に行った。各種余興で盛り上がった。
	もちつき大会	28日(木)	保護者の方の協力のもと、餅つき、門松作りを実施。利用者36名、保護者14名参加。
1	初詣(青井神社参拝)	4日(金)	国宝青井阿蘇神社へ参拝、同日、書初めも実施。
	誕生会(12、1月)	25日(金)	施設にて誕生会を実施。カルタや絵合わせ等のゲームを行った。
2	自立生活体験実習(調理実習)	7日(木)	多目的支援棟にて実施。食材の購入後、豚肉のすき煮、春雨酢の物、みそ汁を作った。
	宿泊訓練	7日(木)	利用者2～3名ずつの参加。夕食作り、入浴、朝食作り、清掃を各自行ってもらった。
3	バスハイク 誕生会(2、3月)	20日(水)	熊本方面で計画。サントリー工場見学と熊本市動植物園へ出掛けた。同日、誕生会も実施。
	総合防災訓練	4/19(金)	3月下旬予定が延期。喫煙所からの火災を想定し消火、避難、通報の訓練を行った。

## 【個別支援関係】

利用者およびご家族の意向を踏まえ、施設や家庭で達成可能な範囲での目標を設定し、必要に応じ計画の内容の見直しを行った。

時 期	項 目	支 援 の 状 況 ( 事 業 報 告 )
2月中旬～3月中旬	アセスメント・課題の整理等	面談の実施により施設、家庭での様子をもとに利用者、家族の意向等を聴取し課題を整理した。
3月上旬～3月中旬	個別支援計画書作成	上記の課題をもとにケース会議を実施し、計画案を作成し利用者、保護者へ同意を得た。
4月上旬	個別支援計画書の説明・同意	利用者および家族へ計画書の内容について説明、同意を得た。
9月下旬	モニタリングの実施	必要に応じ、モニタリング（中間評価）および計画の見直しを行った。概ね6ヶ月後の9月に行った。
2月上旬	計画に対する評価	支援計画に対する全体の評価を行い、支援結果および今後の課題の整理を行った。

## 【利用者工賃関係】

自主生産事業および受託事業に従事している利用者には、活動に係わる事業収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支払い、利用者の自立した日常生活または社会生活を営むことを支援するため工賃UPに努めた。

(近年の月額平均工賃実績)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
あさひヶ丘	9,082	8,783	9,497	<b>9,505</b>
熊本県	13,866	13,924	14,490	—

厚労省が定める平均工賃額の計算方式による。

(単位：円)

## 【就労支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 ( 事 業 報 告 )	担 当
お 茶 加 工 お 茶 販 売	販路の維持、拡大のため、年間を通して販売が出来るよう委託販売先（宿泊施設、売店等）の開拓を行い、売上の増加を目指す。受託作業（袋詰め加工等）についても積極的にPRを行い、受注に対応できる体制作りを行っておく。	袋詰め等の加工作業については、茶袋の在庫管理等を行い、資材コストを下げる工夫を行った。また、近年、資材価格の上昇に加え、生産者からの受託件数が減少傾向にある。  お茶の販売については、定期的な注文、施設内での販売が中心で、安価な「くき茶」、「冷水茶」が売れ筋となった。	皆越 英世 豊岡美千子
木 工 芸	作業時前に木材の取り扱い等十分な説明を行い安全意識を高める。また、看板製作以外の木工班オリジナル商品等の開発を取り入れていくことにより作業意識の高揚を目指す。	工事用木製看板の受注があり就労全体の中でも売上げの大きなシェアを占めている。その他、看板特注枠等の受注の他、工事関連商品の注文があった。  オリジナル商品については、安価な小物製品が人気であった。反面、今後、販売機会を増やす努力が必要と思われる。	皆越 英世 岩崎 恭治 山崎 明紀
農 園 芸	主な作業は、椎茸生産、管理、出荷を行う。  気候、天候等で作業が左右されることがあるので、効率のいい作業ができるよう人員配置等、考慮する。生産に関しては、関係機関、または保護者に情報を提供してもらうようにする。  圃場の管理についても定期的に行う。	原木椎茸（生しいたけ）の生産については、収穫の時期を見て行ったが、収穫のタイミングの機会を逃すことが多く、もう少し良質なものを収穫できたと思われた。収量は昨年より上回り、生しいたけ、乾燥椎茸での販売に繋がった。また、乾燥の技術をうまく行うことでもう少し良質な乾燥椎茸を作ることができたと思われる。	岩崎 恭治 豊岡美千子
販売活動	地域性、施設のカラーを出せる商品の選別、開発を行う。販路は地元人吉・球磨地域では直販、及び委託販売先の開拓等の営業活動を行う。	販売活動については4月以降、不定期に行っていたが7月以降実施できなかった。  自主生産品が少なく施設のPRに欠けていたため、木工品や農産物の生産を少しずつでも増やしていけるようにしたい。	山下 慎吾 宮原 麻衣

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 ( 事 業 報 告 )	担 当
ストックング	利用者の適性を考慮し作業の配置換え等を行い、必要に応じて支援員が介入し、効率を上げるための雰囲気作り、作業手順の再確認等の技術支援を行い、作業品質の向上を目指す。	6月～10月までは払い出し（受託量）が安定せず、作業がない時期もあった。年間を通じて少ない傾向にあり安定していなかった。 長靴においては、「糸切の作業」が加わりその分工賃単価も上がったが、手間がかかりすぎ効率が悪く、先方に相談をしたところ、3月分からは糸切の作業が不必要となった。	宮原 麻衣 豊岡美千子
ダンボール	作業工程ごとに役割を決め、正確な作業および効率の良い方法を検討し取り組んでいく。	箱折、線引き、のり付け、クッション材の袋入れ作業の各工程ごとに役割を決め取り組んでもらった。年間を通じ受託量は安定しており大きく作業調整は必要ではなかった。	岩崎 恭治 川辺 美香
ステン	作業環境を整え、特に製品の運搬には十分な安全配慮が必要。利用者の作業意識を高め効率のいい方法を伝えていく。	利用者にとっては、意欲的に取り組める作業の一つとなった。反面、受託量が安定せず、効率的に作業に取り組めなかった点は反省される。また、他の作業との作業量の調整がうまく出来ないことがあった。	岩崎 恭治 川辺 美香
清 掃 活 動	清掃マニュアルの徹底することにより、清掃方法を統一し、限られた時間内での効率のよい清掃活動を行うようにする。	村からの委託で「柳瀬改善センター」、「林業センター」の清掃活動（週に1日）および「三浦屋ビジネスホテル」の清掃（週に4日）、清掃洗濯作業および寿豊苑での除草作業（適宜）を中心に行ってきた。 ※三浦屋ビジネスホテルの清掃は、3月末で終了した。	宮原 麻衣 山下 慎吾
ミュージック トレーニング	錦寿豊苑へ出向き、老人の方と音楽、踊り等の余暇時間を過ごすことでお互いの施設の相乗効果をもたらす。	週2回訪問し、唄や踊り中心の活動日とレクリエーション中心の活動日と分けて実施した。 ※12月～3月期は感染症防止のため活動を取りやめた。	山下 慎吾 宮原 麻衣
職 場 実 習	利用者の希望や家族の希望によりメンバーを選出、事業所との連絡を密に行い、受け入れ側への理解も求めていく。	職場実習としての取り組みは行えなかった。 施設外就労としての位置づけで現在も取り組みが継続して行えている。 今後も施設外での実習先の開拓および継続した取り組みを行えるようにしたい。	皆越 英世 各支援員

## 【各委員会関係】

項 目	事 業 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
広 報 委 員 会	広報あさひヶ丘年2回発行を予定、編集作業に利用者の参加も検討しながら、時季に合った内容の広報誌を発行していく。各種情報の提供（掲示）を行う。	年度内4月、9月の2回の広報誌の発行。毎月の予定表の発行。自立生活体験実習等施設での様子を家庭へ報告を行った。	岩崎 恭治 宮原 麻衣
研 修 委 員 会	外部研修会への積極的な参加を継続し、参加後の報告について資料をもとに説明会を実施。また、研修内容、情報の共有のため自主研修会を実施する。	以下のテーマで施設内研修を中心に実施。 ①「虐待防止及び報酬改定」について②「障がい者虐待防止法の理解と対応」③「成年後見制度」について④農福連携（連続講座）  ①外部の施設での研修会に参加したが、参加人数が少なかった。②法令関係の変更については関係する項目を随時資料として配布してきた。③事業所に外部講師を招いての研修が出来なかった。④年末や年度末などの時期には、研修などを企画するのが困難であった。⑤外部研修への参加がキャンセル待ちになるなどし、参加できない時があったので早めの申し込みを心がける。	堀川 航大 川辺 美香
体 育 委 員 会	毎朝のラジオ体操を継続、筋力の維持・増進を図る。スポーツ活動ではレクリエーション的な要素も考慮し、全員参加型の活動内容を検討していく。	毎朝のラジオ体操は、年間を通じ室内で実施。  スポーツ活動では、屋外でのグラウンドゴルフ、屋内での活動は、ペタンク、ミニバレー等各自、好きな活動をみんなが参加できるように取り組んだが、中には活動に参加をされない利用者の方がおられた。	山下 慎吾 岩崎 恭治
環 境 美 化 委 員 会	定期的に花壇の管理を行い、季節に応じた花を花壇、プランターに植え、来客者等からみても魅力のある雰囲気作りを行っていく。  安全で快適な環境作りのため、毎日の掃除について利用者の配置を再検討・日々の確認を行い、職員の担当区域についても責任を持って受け持つようにしていく。	花壇、プランターに花を絶やさないように、季節に応じた花を植栽。利用者も定植、管理等を行ってもらった。  掃除については、3ヶ月に一回、利用者、および職員の配置を検討し、担当場所を変更することとした。また、利用者の配置分担表に表示するようにして役割分担を行い、取り組んだ。  施設周辺の除草および整備についても随時行ってきた。	山下 慎吾 豊岡美千子  山崎 明紀

## 【生活支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
定 例 生 活 支 援	家庭生活、社会生活に必要な技能を身に付けるため、月に1回時季や必要に応じたテーマを設定する。	生活支援は適宜実施。定期的に行うことができなかった。 主に、施設生活において必要なこと、マナー等についての内容を中心に、必要に応じ、家庭での生活に関することについても支援を行った。	豊岡美千子
保 健 ・ 衛 生 支 援 ( 健 康 管 理 )	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行。運動の奨励。	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行については、年間を通じ全体に支援を行ってきた。昼食後の運動についても、取り組まれる方は継続して行っている。また、疾病予防については清潔感、気候に合った服装、栄養と休養について重点的に支援を行ってきた。	各支援員
外 来 検 診	定期健康診断、法定健康診断、インフルエンザ予防接種、歯科検診の実施。	毎月の定例健康診断、法定健康診断（6月）、インフルエンザの予防接種（11月）を実施した。歯科検診については実施していない。	豊岡美千子
自 立 生 活 体 験 実 習	買物から調理、後片付け、清掃等、日常生活全般に関することについて支援を行う。 また、各家庭に内容を報告、家庭内でも実践してもらうように働きかける。	今年度より多目的支援棟を利用し実習を行った。1回につき3～4名程度での実施。7月、2月の年2回実施した。 家庭には『自立生活体験実習の様子』を配付し実習時の様子が伝わるようにした。	豊岡美千子 川辺 美香
宿 泊 訓 練	将来GH利用希望者を中心に宿泊を伴う生活訓練を行うことで自立生活に向けた体験を行うことが目的。炊事、洗濯、入浴、清掃等を行いながら共同生活の大切さを学んでもらう。	昨年度は8月、10～11月の2回実施。2回ともに利用者12～14名の参加があった。 木～金に一泊2日での予定で行ったが、今後、参加者の意見や反省事項をもとに来年度も実施予定。	皆越 英世 各支援員

## 【余暇活動支援】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
ク ラ ブ 活 動	趣味・特技を活かし、楽しい時間を過してもらう。利用者の希望を可能な限り考慮して、クラブ活動の内容を決定する。	カラオケ、絵画・手芸、ゲームの3つのクラブに別れて実施。それぞれが年間を通して楽しんでいた様子。カラオケは作業室、絵画・手芸は、調理室、ゲームは、作業棟にて取り組みを行った。	支援員全員
ス ポ ー ツ 活 動	適度な運動の実施。軽スポーツ（ペタンク、グラウンドゴルフ）を取り入れ、健康、体力維持につなげる。利用者が参加し楽しめるような活動を計画、検討する。	月1回の実施。スポーツ活動では、屋外でのグラウンドゴルフ、屋内での活動は、ペタンク、ミニバレー等各自、好きな活動をみんなが参加できるように取り組んだ。	山下 慎吾
朝の合唱・踊り	いろんなジャンルの歌を朝から歌い、明るく活気のある雰囲気作りを行う。	毎週火曜日には音楽のボランティア（山中先生）を招き、合唱その他の指導を行ってもらった。季節の唄や流行歌など利用者の意見を取り入れながら唱の楽しさを味わった。	岩崎 恭治

## 平成30年度就労支援事業収支一覧表

No.	科 目	収支別	29年度収支	30年度収支	比較増減	備 考
1	農園芸	収入	342,288	244,821	-97,467	原木椎茸 にんにく
		支出	50,345	141,668	91,323	
		収支	291,943	103,153	-188,790	
2	木工芸	収入	1,747,699	1,628,433	-119,266	工事用看板 プランターケース 標柱 他
		支出	733,345	721,422	-11,923	
		収支	1,014,354	907,011	-107,343	
3	自主 お茶加工	収入	698,588	661,336	-37,252	お茶袋詰め加工
		支出	395,939	508,160	112,221	
		収支	302,649	153,176	-149,473	
4	お茶販売	収入	508,595	439,671	-68,924	お茶各種販売
		支出	315,066	212,400	-102,666	
		収支	193,529	227,271	33,742	
5	販 売	収入	592,451	183,530	-408,921	野菜、果物 各種販売
		支出	481,337	141,132	-340,205	
		収支	111,114	42,398	-68,716	
6	ストッキング	収入	563,654	594,782	31,128	福助
		支出	3,606	3,296	-310	
		収支	560,048	591,486	31,438	
7	清 掃	収入	844,777	965,774	120,997	柳瀬改善センター 錦寿豊苑 三浦屋温泉
		支出	0	400	400	
		収支	844,777	965,374	120,597	
8	受託 ミュージック トレーニング	収入		86,000	86,000	錦寿豊苑
		支出		0	0	
		収支	0	86,000	86,000	
8	内 職	収入	170,320	510,740	340,420	ステンレス JTS ミシマサイコ
		支出	0	2,102	2,102	
		収支	170,320	508,638	338,318	
9	段ボール	収入	512,951	475,020	-37,931	高橋紙器店
		支出	18,485	2,676	-15,809	
		収支	494,466	472,344	-22,122	
就労支援事業合計		収入	5,981,323	5,704,107	-277,216	
		支出	1,998,123	1,733,256	-264,867	
		収支	3,983,200	3,970,851	-12,349	
10	工 賃	支出	3,583,300	3,975,000	391,700	
年度合計		収入	5,981,323	5,790,107	△ 277,216	
		支出	5,581,423	5,708,256	126,833	
		収支	399,900	81,851	△ 404,049	

## 第2号議案

平成30年度「やまびこ拠点」事業報告  
及び決算報告について

# 平成30年度 やまびこ 利用者支援関係事業報告

## 【年間行事関係】

月	事業名	期日	事業の内容及び備考
10	防災訓練	26日(金)	食堂を火元とした避難訓練を行った。
3	防災訓練	28日(金)	避難訓練と消火訓練を行う予定であったが、雨天のため延期。

## 【個別支援関係】

利用者およびご家族の意向を踏まえ、施設や家庭で主に就労支援に関する目標を設定し、必要に応じ計画の内容の見直しを行った。

時期	項目	支援の状況(事業報告)
2月中旬～3月中旬	アセスメント・課題の整理等	面談の実施により施設、家庭での様子をもとに利用者、家族の意向等を聴取し課題を整理した。
3月中旬～3月下旬	個別支援計画書作成	上記の課題をもとにケース会議を実施し、計画案を作成し利用者、保護者へ同意を得た。
4月上旬	個別支援計画書の説明・同意	利用者およびご家族へ計画書の内容について説明、同意を得た。
10月上旬	モニタリングの実施	必要に応じ、モニタリング(中間評価)および計画の見直しを行った。概ね6ヶ月後の10月に行った。
2月上旬	計画に対する評価	支援計画に対する全体の評価を行い、支援結果および今後の課題の整理を行った。

## 【利用者工賃関係】

熊本県の最低賃金(現在は762円)を時給計算で支払い、1日平均4時間の労働を行った。

## 【就労支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
菌 床 事 業	30年度から始めたキクラゲ事業、菌床椎茸事業は契約業者以外の販路拡大が課題である。乾燥椎茸や乾燥キクラゲ等、年間を通して販売が出来るよう委託販売先（宿泊施設、売店等）の開拓を行い、売上の増加を目指す。	菌床キクラゲ栽培は、温度管理・空調管理に失敗し予定の半数以下の収穫で、売り上げにはつながらなかった。菌床椎茸はキクラゲの失敗で資金が不足し、農作業受託に移行したので栽培を行わなかった。	田端 宏幸 田端 康博
販 売 活 動	イベント等に参加し、乾燥椎茸を使った「うどん」を販売し、椎茸の売り上げにつなげていく。また、農産物等も他事業所等を回り販売を行って行く。	前年と比較しイベントへの参加は2回と少なかった。事業所で作った里芋の販売を行ったが、売り上げにはあまりつながらなかった。	蓑田 薫 田端 宏幸
農 園 芸	30年度は里芋の栽培を行う。天候等で作業が左右されることがあるので、効率のいい作業ができるよう人員配置等、考慮する。	栽培に関しては、耕作放棄地開拓の補助金を使い行った。30年度は里芋が豊作ということで思っていたほどの収入にはならなかった。	田端 康博 田端 宏幸
施 設 外 就 労	企業や一般の方から農作業等を受託し、利用者の能力向上を図るとともに、就労へつながるよう企業等の開拓を行う。	あさぎりフレッシュフーズ、あさぎり有機センター等の企業の他、玉ねぎ農家、ジャガイモ農家等一般の大規模農家さんからの作業委託があり、次年度へもつながる。作業が出来た。	田端 宏幸 蓑田 薫

## 【各委員会関係】

項 目	事 業 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
研 修 委 員 会	外部研修会への積極的な参加を継続し、参加後の報告について資料をもとに説明会を実施。また、研修内容、情報の共有のため自主研修会を実施する。	主に、資料での研修になり外部研修への参加は少なかった。農福連携の連続講座には数回参加した。	堀川 航大 田端 宏幸
環 境 美 化 委 員 会	花壇の管理を行う。利用者や来訪者の心を和ませ、明るい施設の雰囲気作りを目標とする。	花壇の管理は、ほとんどできず。水仙が植わったままになっていた。	蓑田 薫

【生活支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
保健・衛生支援 (健康管理)	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行。運動の奨励。	外作業が多かったため、手洗い・うがい等の励行については、年間を通じ全体に支援を行い、衛生的に課題がある利用者には個別に支援を行ってきた。	蓑田 薫 各支援員
外 来 検 診	定期健康診断、法定健康診断、インフルエンザ予防接種、	毎月の定例健康診断、法定健康診断（6月）、インフルエンザの予防接種（11月）を実施した。	蓑田 薫

平成30年度やまびこ就労支援事業収支一覧表

区分	事業	値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	
菌床事業	菌床椎茸	収入	219,610	55,091	27,850	14,160	37,778	24,322	29,668	35,846	33,316	11,370	9,000	29,358	527,369	
		支出	6,076	252,822	1,886	3,065	848	0	0	0	0	1,404	0	5,728	271,829	
		収支	213,534	-197,731	25,964	11,095	36,930	24,322	29,668	35,846	33,316	9,966	9,000	23,630	255,540	
	きくらげ	収入	0	331,300	3,200	9,400	1,600			0	0	772,200		0	0	1,117,700
		支出	1,244,928	1,251,352	6,600	12,150	3,800			4,600	9,300	0		14,494	0	2,547,224
		収支	-1,244,928	-920,052	-3,400	-2,750	-2,200			-4,600	-9,300	772,200		-14,494	0	-1,429,524
	菌床事業	収入	219,610	386,391	31,050	23,560	39,378	24,322	29,668	35,846	805,516	11,370	9,000	29,358	1,645,069	
菌床事業	支出	1,251,004	1,504,174	8,486	15,215	4,648	0	4,600	9,300	0	1,404	14,494	5,728	2,819,053		
菌床事業	収支	-1,031,394	-1,117,783	22,564	8,345	34,730	24,322	25,068	26,546	805,516	9,966	-5,494	23,630	-1,173,984		
その他事業	施設外就労	収入	35,009	43,669	414,265	365,625	0	399,256	439,140	121,485	118,626	588,535	520,276	379,314	3,425,200	
		支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	324	540	864	
		収支	35,009	43,669	414,265	365,625	0	399,256	439,140	121,485	118,626	588,535	519,952	378,774	3,424,336	
	肉うどん	収入	30,916		0						36,000				29,996	96,912
		支出	37,162		0						26,424				15,767	79,353
		収支	-6,246		0						9,576				14,229	17,559
	里芋	収入	100	0	0	0	0				155,260	180,500	70,850	0	0	406,710
		支出	27,231	1,752	10,866	116	1,540				0	648	648	43,421	0	86,222
		収支	-27,131	-1,752	-10,866	-116	-1,540				155,260	179,852	70,202	-43,421	0	320,488
	たけのこ	収入	4,450	3,300												7,750
		支出	0	0												0
		収支	4,450	3,300												7,750
	くり	収入					0	17,220	7,010							24,230
		支出					1,650	0	0							1,650
		収支					-1,650	17,220	7,010							22,580
	キクラゲ乾燥	収入					417,200	0								417,200
		支出					0	0								0
		収支					417,200	0								417,200
	桧枝	収入											31,968	0		31,968
		支出											0	0		0
収支												31,968	0		31,968	
その他	収入	2,160			0	0		0	2,400	0					4,560	
	支出	0			494	1,460		33,193	2,265	752					38,164	
	収支	2,160			-494	-1,460		-33,193	135	-752					-33,604	
その他事業	収入	72,635	46,969	414,265	365,625	417,200	416,476	446,150	315,145	299,126	691,353	520,276	409,310	4,414,530		
その他事業	支出	64,393	1,752	10,866	610	4,650	0	33,193	28,689	1,400	648	43,745	16,307	206,253		
その他事業	収支	8,242	45,217	403,399	365,015	412,550	416,476	412,957	286,456	297,726	690,705	476,531	393,003	4,208,277		
利用者賃金			-1,027,049	-1,001,603	-953,339	-984,845	-912,796	-748,080	-678,255	-734,496	-755,452	-694,374	-704,342	-787,337	-9,981,968	
全体の収入			292,245	433,360	445,315	389,185	456,578	440,798	475,818	350,991	1,104,642	702,723	529,276	438,668	6,059,599	
全体の支出			2,342,446	2,507,529	972,691	1,000,670	922,094	748,080	716,048	772,485	756,852	696,426	762,581	809,372	13,007,274	
全体の収支			-2,050,201	-2,074,169	-527,376	-611,485	-465,516	-307,282	-240,230	-421,494	347,790	6,297	-233,305	-370,704	-6,947,675	



## 第3号議案

平成30年度「社会福祉法人ひまわり会全体」  
決算報告について

### 資金収支内訳表

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		あさひヶ丘拠点 (就継B)				やまびこ拠点 (就継A)			合計	
		ひまわり会本部	あさひヶ丘施設	あさひヶ丘就労合計	小計	やまびこ施設	やまびこ就労合計	小計		
事業活動による収支	収	就労支援事業収入	0	0	5,789,997	5,789,997	0	6,059,599	6,059,599	11,849,596
		障害福祉サービス等事業収入	0	60,970,694	0	60,970,694	17,651,642	0	17,651,642	78,622,336
		経常経費寄附金収入	0	239,000	0	239,000	50,000	0	50,000	289,000
		受取利息配当金収入	8	2,546	10	2,564	1,061	0	1,061	3,625
		その他の収入	0	1,083,920	0	1,083,920	668,811	0	668,811	1,752,731
		事業活動収入計(1)	8	62,296,160	5,790,007	68,086,175	18,371,514	6,059,599	24,431,113	92,517,288
	支	人件費支出	97,000	42,995,943	0	43,092,943	11,507,818	0	11,507,818	54,600,761
		事業費支出	0	11,410,491	0	11,410,491	3,165,289	0	3,165,289	14,575,780
		事務費支出	324	2,896,158	0	2,896,482	798,854	0	798,854	3,695,336
		就労支援事業支出	0	0	5,706,356	5,706,356	0	13,007,274	13,007,274	18,713,630
		支払利息支出	0	0	0	0	330,843	0	330,843	330,843
		その他の支出	0	1,000,000	1,800	1,001,800	0	0	0	1,001,800
		事業活動支出計(2)	97,324	58,302,592	5,708,156	64,108,072	15,802,804	13,007,274	28,810,078	92,918,150
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△97,316	3,993,568	81,851	3,978,103	2,568,710	△6,947,675	△4,378,965	△400,862
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
	支	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	2,007,513	0	2,007,513	2,007,513
		固定資産取得支出	0	3,150,000	0	3,150,000	0	0	0	3,150,000
	出	施設整備等支出計(5)	0	3,150,000	0	3,150,000	2,007,513	0	2,007,513	5,157,513
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△3,150,000	0	△3,150,000	△2,007,513	0	△2,007,513	△5,157,513	
その他の活動による収支	収	積立資産取崩収入	0	2,627,685	0	2,627,685	428,280	0	428,280	3,055,965
		その他の活動収入計(7)	0	2,627,685	0	2,627,685	428,280	0	428,280	3,055,965
	支	積立資産支出	0	455,800	0	455,800	152,220	0	152,220	608,020
	出	その他の活動支出計(8)	0	455,800	0	455,800	152,220	0	152,220	608,020
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	2,171,885	0	2,171,885	276,060	0	276,060	2,447,945	
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△97,316	3,015,453	81,851	2,999,988	837,257	△6,947,675	△6,110,418	△3,110,430	
前期末支払資金残高(11)		928,452	44,196,656	1,698,216	46,823,324	69,631,358	△63,227,770	6,403,588	53,226,912	
当期末支払資金残高(10)+(11)		831,136	47,212,109	1,780,067	49,823,312	70,468,615	△70,175,445	293,170	50,116,482	

### 事業活動内訳表

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		あさひヶ丘拠点 (就継B)				やまびこ拠点 (就継A)			合計	
		ひまわり会本部	あさひヶ丘施設	あさひヶ丘就労合計	小計	やまびこ施設	やまびこ就労合計	小計		
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益		5,789,997	5,789,997		6,059,599	6,059,599	11,849,596	
	益	障害福祉サービス等事業収益	60,970,694		60,970,694	17,651,642		17,651,642	78,622,336	
		経常経費寄附金収益	239,000		239,000	50,000		50,000	289,000	
		サービス活動収益計(1)	61,209,694		5,789,997	66,999,691	17,701,642	6,059,599	23,761,241	90,760,932
	費	人件費	97,000	43,289,363		43,386,363	11,231,758		11,231,758	54,618,121
		事業費		11,410,491		11,410,491	3,165,289		3,165,289	14,575,780
		事務費	324	2,896,158		2,896,482	798,854		798,854	3,695,336
		就労支援事業費用			5,473,870	5,473,870		13,137,117	13,137,117	18,610,987
		減価償却費	440,742	4,555,543	13,218	5,009,503	1,115,910	165,374	1,281,284	6,290,787
		国庫補助金等特別積立金取崩額		△2,131,641		△2,131,641	△351,000		△351,000	△2,482,641
サービス活動費用計(2)		538,066	60,019,914	5,487,088	66,045,068	15,960,811	13,302,491	29,263,302	95,308,370	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△538,066	1,189,780	302,909	954,623	1,740,831	△7,242,892	△5,502,061	△4,547,438	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	8	2,546	10	2,564	1,061	1,061	3,625	
	益	その他のサービス活動外収益		1,149,225		1,149,225	668,811		668,811	1,818,036
		サービス活動外収益計(4)	8	1,151,771	10	1,151,789	669,872		669,872	1,821,661
	費	支払利息					330,843		330,843	330,843
		その他のサービス活動外費用		1,000,000	1,800	1,001,800				1,001,800
		サービス活動外費用計(5)		1,000,000	1,800	1,001,800	330,843		330,843	1,332,643
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	8	151,771	△1,790	149,989	339,029		339,029	489,018	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△538,058	1,341,551	301,119	1,104,612	2,079,860	△7,242,892	△5,163,032	△4,058,420	
特別増減の部	収									
	益	特別収益計(8)								
	費用	特別費用計(9)								
	特別増減差額(10)=(8)-(9)									
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△538,058	1,341,551	301,119	1,104,612	2,079,860	△7,242,892	△5,163,032	△4,058,420	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	9,155,648	27,382,851	1,910,214	38,448,713	71,860,390	△64,924,751	6,935,639	45,384,352
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	8,617,590	28,724,402	2,211,333	39,553,325	73,940,250	△72,167,643	1,772,607	41,325,932
		基本金取崩額(14)								
		その他の積立金取崩額(15)		2,400,000		2,400,000				2,400,000
		その他の積立金積立額(16)								
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	8,617,590	31,124,402	2,211,333	41,953,325	73,940,250	△72,167,643	1,772,607	43,725,932	